

令和8年度「長野市男女共同参画週間講演会」実施報告

- 1 目 的 国が実施する「男女共同参画週間」に合わせ男女が互いにその人権を尊重し、性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、市民意識の醸成を図るもの
- 2 日 時 令和8年6月27日（土） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 3 場 所 勤労者女性会館しなのき
- 4 主 催 長野市
- 5 共 催 長野市子育て支援事業所連絡協議会
- 6 後 援 信濃毎日新聞社・SBC信越放送・NBS長野放送・TSBテレビ信州・abn長野朝日放送・NHK長野放送局・FM長野・FMぜんこうじ・INC長野ケーブルテレビ・朝日新聞長野総局・毎日新聞長野支局・読売新聞長野支局・週刊長野新聞社・長野市民新聞社・長野経済新聞社
- 7 講 師 瀧波 ユカリさん（漫画家/パブリックスピーカー）
- 8 演 題 女はつらい？男はつらい？ジェンダーから考える、私たちの「痛み」の話
- 9 参加者数 96人（女性 77人、男性 19人）
- 10 取材報道機関 信濃毎日新聞、長野市民新聞
- 11 従事市職員数 14人

内訳	人権・男女共同参画課（隣保館含）	10人
	勤労者女性会館しなのき指定管理者	4人

令和8年度「長野市男女共同参画週間講演会」アンケート調査結果

1 調査方法 会場来場者へアンケートを直接配布し、回収。

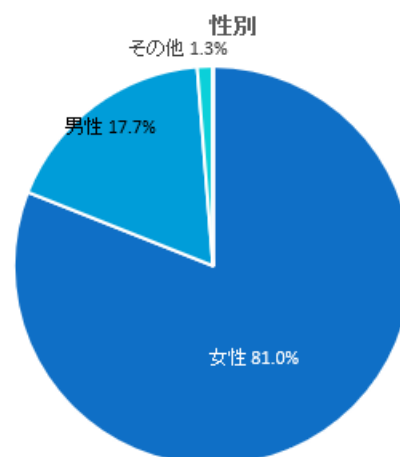
2 アンケート回答数 79 人（女性 64 人 男性 14 人 その他 1）

3 集計結果

(1)

Q 性別

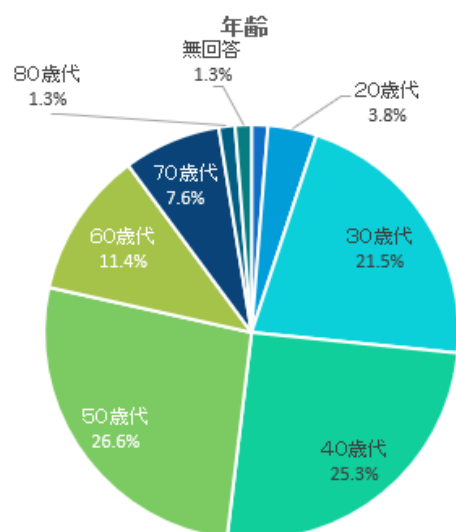
女性	64
男性	14
その他	1
答えたくない	0



(2)

Q 年齢

20歳未満	1
20歳代	3
30歳代	17
40歳代	20
50歳代	21
60歳代	9
70歳代	6
80歳代	1
無回答	1

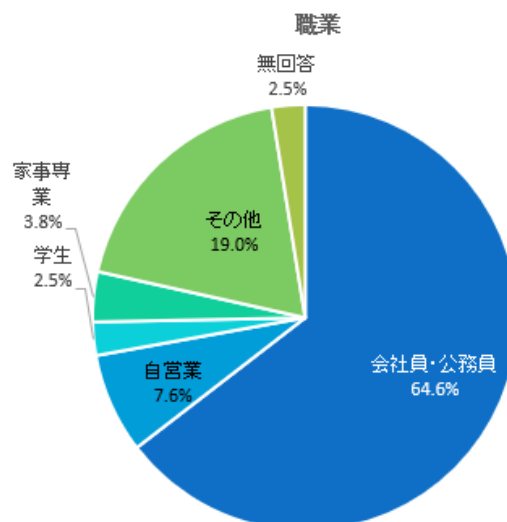


(3)

Q 職業

会社員・公務員	51
自営業	6
学生	2
家事専業	3
その他	15
無回答	2

【その他】 農業など



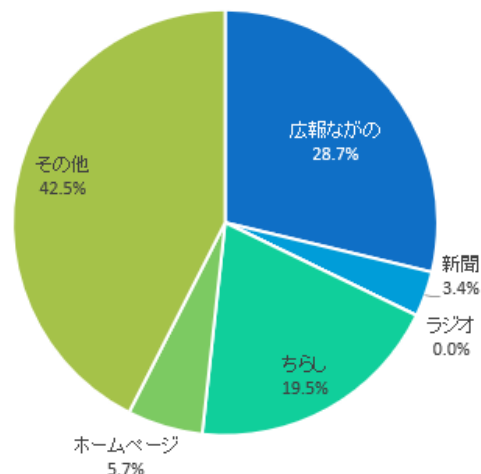
(4)

Q この講演会をどのようにしてお知りになりましたか。
(複数回答可)

広報ながの	25
新聞	3
ラジオ	0
ちらし	17
ホームページ	5
その他	37

【その他】講師のSNS(11件)、友人・家族の紹介(11件)など

講演会を知ったきっかけ

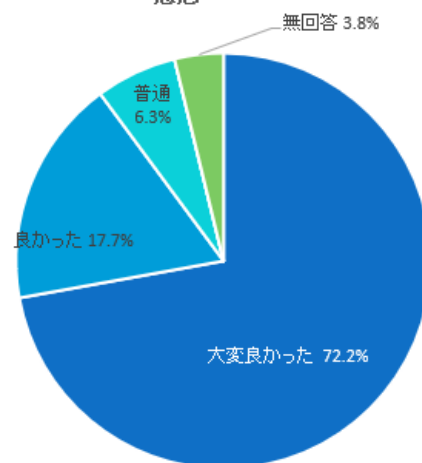


(5)

Q 感想をお聞かせください。

大変良かった	57
良かった	14
普通	5
良くなかった	0
無回答	3

感想



【具体的な感想(抜粋)】

- ・ものすごくわかりやすく、また深く興味の持てる内容で素晴らしかったです。臨死！江古田ちゃんからのファンで、長野で講演を行ってくださり本当に感謝します！面白かったです。生活に光が当たった気がします。
- ・男性の生きづらさを代弁してくれた内容もありよかったです。
- ・地位のある男性2人のお話から始まって、まだまだ男女平等は遠いなと思いました。
- ・分かりやすく、力をもらえた。ブックリストと、通訳の方がいたのが嬉しかった。始まるまで動画を流してくれたのもよかった。
- ・自分の中の固定観念に気づかされた。個人よりも性別による役割を期待していたことに反省。
- ・社会を変えていくために自分や身近な人から変化を促す、ということが印象に残りました。シスターフードお雛様最高です。
- ・40代の講師は大変良かった。お声も通り聞きやすく、お話し上手。若い世代の考えていることが知れてよかった。同じことを考えている！と嬉しかった。
- ・人選が素晴らしいです。また同じ方でもいいと思う。ひな人形の自由さに笑い、晴れ晴れした気

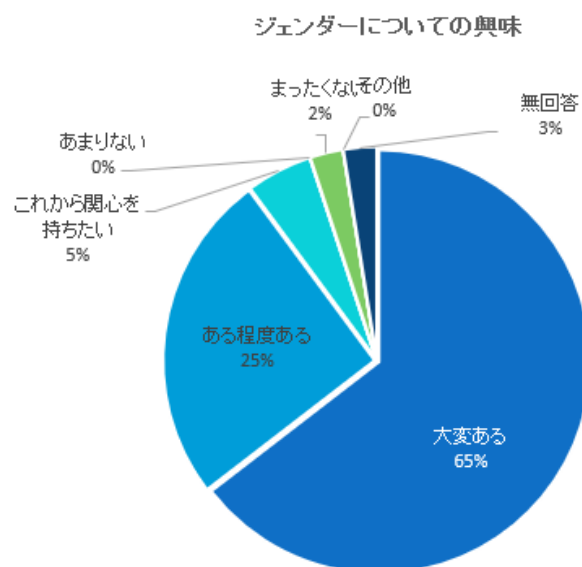
持ちになりました。講師のファンすぎて、もっとディープな話を期待してしまったので少し満足度下げました。質問コーナーよかったです。

- ・無意識を意識化できるよい内容だった。ブックリストも大変役立ちそうでありがたい。ありがとうございました。
- ・男らしさ、女らしさが良い、悪いとされていることに初めて気づきはっとしました。当たり前のことなのになぜ気づかなかったのだろうと驚きました。家父長制が関係していることについて、自分でもさらに調べたいと思った。
- ・私は性別を気にして生きていない、と実感した。男は論理的、女は感情的という言葉初めて聞きました。私が無知なだけでしょうか。

(6)

Q ジェンダー・男女共同参画について興味があるか。

大変ある	51
ある程度ある	20
これから関心を持ちたい	4
あまりない	0
まったくない	2
その他	0
無回答	2

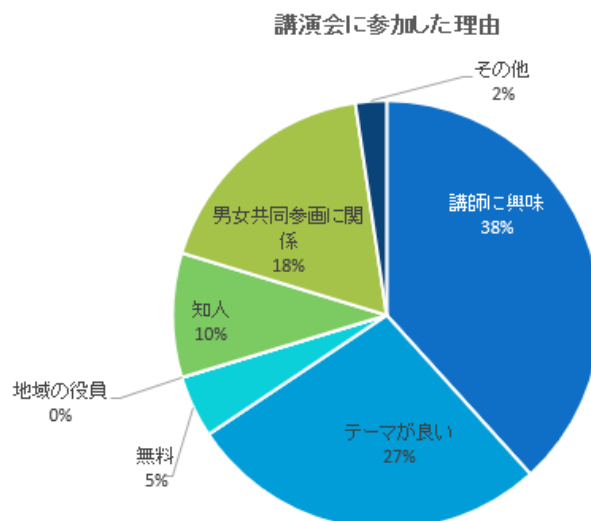


(7)

Q 講演会に参加した理由(複数回答可)

講師に興味	49
テーマが良い	35
無料	6
地域の役員	0
知人	12
男女共同参画に関係	23
その他	3

【その他】 講師のファン



(8) ジェンダー実現に向けてあなたができることはどんなことですか。

【自由記載（一部抜粋）】

- ・本を読むこと、子どもを育てているので、次の世代には残さない、ここで終わらせる、と決意すること。自分を大事にしながら進めるというのが本当に感激しました。
- ・そもそも意識していない
- ・まず荻原市長がこの講演を聞くべき。長野市さんの男女共同参画の講演、ゲストがとても素晴らしい人選だと思います。ありがとうございます。
- ・違和感を口にし、傍観者にならないようにする。
- ・もっと本を読んで自分のもやもやが何なのか、見つけていきたい。視野を広く持てるようになりたいと思った。
- ・このような講演会に参加する。友人・知人を誘う。
- ・まずは夫を変える、夫を変えられなければ社会を変えられないという言葉が刺さりました。個人ができることからコツコツとあきらめず、くさらず、バックラッシュに負けずやっていきたいと思います。
- ・この講演を市長はどのように受け取り、コメントされるか大変興味があります。長野市のリーダーとして、個人として是非見解を公開してほしいです。そしてこのコメントが私のできることだと思います。
- ・私の行く道は私が選んで、できるだけ好きなことだけをして生きていこうと思います。
- ・私は 30 歳の女で、夫も育休がとりやすく、家事も半分ずつ分担できるような環境で生活しているせいか、テーマの広げるきっかけとなるエピソードに「え？それはそうでしょ」と思ってしまう場面がいくつかありました。男とか女とかで対立構造に声を上げるのは今の私にはちょっと疲れてしまうなと思いました。ただ、私個人として、夫の話にもあった「男だからもっと飲めといわれた」「お母さんだからあなたは…」という言葉には怒りを感じていきたいと思います。
- ・高校生の息子にも家父長制のルールに乗ることに疑問を持ってもらえるようになることから始めたいと思います。
- ・比較的若い世代の方が多いと感じました。若い世代の人に浸透していくことで少しずつ社会が変わっていけばよいと思います。
- ・モヤモヤを言葉にしていき、女性と男性がお互い歩み寄る、理解し合うために、少しずつでも声を挙げていきたいです。自分もうっかり〇〇らしいというイメージで発言していることもあると思うので、まず自分の価値観や刷り込みに向き合っていこうと思います。
- ・家族が変わる→次世代が変わる→社会が変わるということをまさに 2 年前から実践していて、少しずつだが変化も感じられるようになってきました。しかし日本は格差是正の歩みが遅い。日々落ち込んでいます。